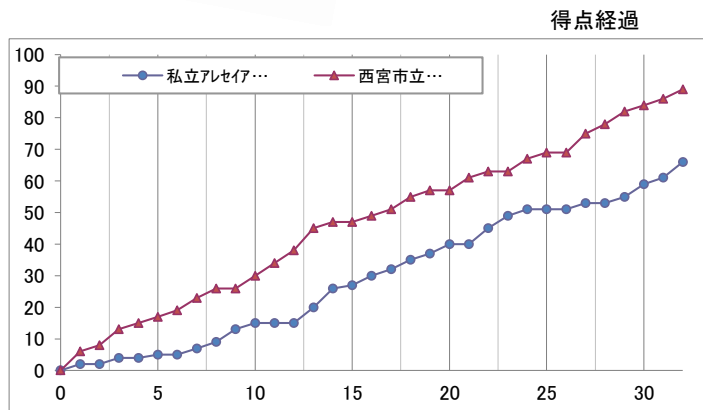




大会名	平成29年度 全国中学校体育大会 第47回 全国中学校バスケットボール大会																						
会場	沖縄市体育館																						
日時	2017年8月23日(水)	14:50																					
コート	OBコート 第5試合																						
カテゴリー	男子予選リーグBブロック																						
主審	山内 正隆	(長野県)																					
副審	市川 雄介	(広島県)																					
TEAM A	アレセア (神奈川県)	TEAM B 高須 (兵庫県)																					
<table border="0"> <tr> <td>9</td><td>1st</td><td>26</td><td rowspan="4">89</td><td rowspan="4">○</td><td rowspan="4">(兵庫県)</td> </tr> <tr> <td>21</td><td>2nd</td><td>23</td> </tr> <tr> <td>21</td><td>3rd</td><td>18</td> </tr> <tr> <td>15</td><td>4th</td><td>22</td> </tr> <tr> <td>—</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			9	1st	26	89	○	(兵庫県)	21	2nd	23	21	3rd	18	15	4th	22	—					
9	1st	26	89	○	(兵庫県)																		
21	2nd	23																					
21	3rd	18																					
15	4th	22																					
—																							



BOXスコア

TEAM A		私立アレセア湘南中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	田中 未来翔	×	7	0	3	1	1	
5	井上 水都	DNP	0	0	0	0	0	
6	中村 力斗	/	0	0	0	0	1	
7	山宮 巖己	/	3	0	1	1	0	
8	大塚 一翔	×	6	0	3	0	0	
9	國吉 太陽	×	0	0	0	0	1	
10	鈴木 陸ノ介	/	4	0	2	0	1	
11	山本 大芽	/	4	0	2	0	3	
12	坂本 瑞月	/	0	0	0	0	0	
13	井上 瑞月	/	0	0	0	0	0	
14	更科 陽	×	20	1	7	3	1	
15	内田 蒼	×	22	0	11	0	1	
16	谷口 颯平	DNP	0	0	0	0	0	
17	勝田 智紀	DNP	0	0	0	0	0	
18	瀬戸 拓帆	DNP	0	0	0	0	0	
コーチ	八色 健太						0	
合計			66	1	29	5	9	

TEAM B		西宮市立高須中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	丸山 賢人	×	17	1	7	0	1	
5	中尾 優汰	/	0	0	0	0	0	
6	田嶋 颯大	/	0	0	0	0	0	
7	岡村 星来	×	9	1	2	2	1	
8	増井 悠	×	0	0	0	0	0	
9	古谷 海駿	×	10	0	5	0	2	
10	コンゴロー デイビッド	×	42	0	20	2	1	
11	藤田 快羽	/	4	0	2	0	0	
12	千原 柊	DNP	0	0	0	0	0	
13	中川 魁人	DNP	0	0	0	0	0	
14	有島 和哉	/	7	0	3	1	1	
15	須波 詩太	/	0	0	0	0	0	
16	日隈 翔大	/	0	0	0	0	1	
17	徳田 幸英	DNP	0	0	0	0	0	
18	田中 瑞樹	DNP	0	0	0	0	0	
コーチ	羽田 基宏						0	
合計			89	2	39	5	7	

×…スターター /…出場 DNP…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

関東ブロック代表のアレセア湘南中学校と近畿ブロックの高須中学校の対戦。高須は#9の連続得点でスタートから主導権を握る。アレセア#15のシュートで応戦するも、高須#10のリバウンドからのシュートで連続得点。#4を中心にリバウンドから早い攻めで応戦するが、シュートが決まらない状態が続く。一方、高須は#10がゴール下を支配するゲーム展開で得点を重ねていく。26-9で高須が大きくリードして1Qは終了する。アレセアの3連続得点で2Qがスタートするも、残り4分すぎ、オールコートディフェンスに切りかえ、激しい当たりから速攻の展開に持ち込み、ゲームの流れがスピーディーな展開になる。それでも、高須は落ち着いたリズムを崩さず、49-30で高須リードで終了する。

後半スタート、アレセア#15がシュートを決めて先制。高須は#10を中心に得点を重ねる。アレセアは、後半も足を止めずにオールコートディフェンスから、アウトサイドスクリーンのミドルシュートで応戦する。高須は#10を中心にした2ON2で得点を重ねていく。アレセア#14のスチールからの果敢な攻撃で得点、#15のインサイドからの連続得点で応戦。67-51で3Qは終了。4Q、高須は、相変わらず、#10のインサイドからの攻撃やディフェンスリバウンドからの#4、#14の速攻で得点を重ねる。また、アレセアは、激しいディフェンスからボールを奪い、#15のミドルショット等で対抗し、連続得点で追い上げるが、高須は落ち着いたプレーで時間をつかい危なげなく1位通過を果たす。